

農薬登録情報

平成 29 年 11 月 22 日

各 位

アグロ カネショウ株式会社

平成 29 年 11 月 22 日付けで下記薬剤が農薬登録されましたのでご案内申し上げます。

### 兼商クプロシールド

登録番号 第 2 4 0 0 2 号

農薬の種類 銅水和剤

有効成分の種類及び含有量

塩基性硫酸銅..... 26.9%  
(銅として 14.8%)

その他の成分の種類及び含有量

水、界面活性剤等..... 73.1%

適用病害虫の範囲及び使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	銅を含む農薬の総使用回数
野菜類	軟腐病	1000～1500倍	100～300L/10a	—	—	散布	—
	べと病 斑点細菌病	1000～2000倍					
トマト ミニトマト	疫病	1000～2000倍					
キャベツ	黒腐病	1000倍					
ブロッコリー	黒斑細菌病	1000～2000倍					
アスパラガス	斑点病 茎枯病	1000倍	100～400L/10a				
こんにゃく	葉枯病 腐敗病	1000倍	100～300L/10a				
てんさい	褐斑病	1000倍					
ばれいしょ	軟腐病	1000倍					
	疫病	1000～2000倍					
かんきつ	かいよう病	1000～2000倍	200～700L/10a				
茶	赤焼病 もち病	1000倍	200～400L/10a	摘採3日前まで			

### 使用上の注意事項

- 1) 本剤は貯蔵中に分離することがあるので、使用に際しては容器をよく振ること。
- 2) 石灰硫黄合剤等アルカリ性薬剤との混用はさけること。
- 3) キャベツ、はくさい、レタス等結球作物を対象に使用する場合は、結球期以降の散布は薬害を生じるおそれがあるので、結球初期までに散布すること。
- 4) きゅうり等ウリ科作物に使用する場合は、次の事項に十分注意すること。
  - (1) 幼苗期は薬害を生じやすいので、生育中期以降に散布すること。
  - (2) 高温時での散布は薬害が生じやすく、症状が強くなることがあるので散布はさけること。
- 5) ブロッコリーに使用する場合は、花蕾形成期以降の散布は花蕾に薬害を生じるおそれがあるので、花蕾形成期までに使用すること。
- 6) かんきつに使用する場合は、薬害（スターメラノーズ）を生じるおそれがあるので、炭酸カルシウム水和剤を加用すること。特に果実の着生時期および雑柑への散布では厳守すること。
- 7) 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害や作物への汚れの有無を十分確認してから使用すること。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

### 人畜に有毒な農薬については、その旨及び解毒方法

本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。眼に入った場合には直ちに水洗すること。

### 水産動植物に有毒な農薬については、その旨

使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使い切ることを。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないこと。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理すること。

引火し、爆発し、又は皮膚を害する等の危険のある農薬については、その旨通常の使用方法ではその該当がない。

### 貯蔵上の注意事項

直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温な場所に密栓して保管すること。